PART2　部分否定の読みが「〜ハ」以外のもの

⑤
必不〜＝かならズ〜ず／（必ず〜ない）
不必〜＝かならズ**シモ**〜ず／（必ず〜とは限らない）

（例）

必不レ果(タサ)。　〔　　　　〕（　　　　）

不二必貴(カラ)一。　〔　　　　〕（　　　　）

未二必佳(かナラ)一。　〔　　　　〕（　　　　）

注　佳…立派（な人物）。

⑥
復不〜＝また〜ず／（今回もまた〜ない）
不復〜＝また〜ず／（二度とは〜ない）…一度はするが二度としないの意味。

（例）

復不二与(ともニ)言一。　〔　　　　〕（　　　　）

不二復与言一。　〔　　　　〕（　　　　）

不二復鼓一レ琴。（　　　）（　　　）

注　鼓…サ変動詞「鼓(こ)す」。「（楽器を）演奏する」という意味。

問一　「若(も)シ使ムルモ呪(まじな)ハレ臣ヲ、必ズ不レト能ハレ行フコト」の解釈として最も適当なものを、次の中から一つ選べ。

ア　もし胡僧が私に呪術をかけても、かかるとは限らないでしょう。
イ　もし陛下が私に呪術をかけても、かかるとは限らないでしょう。
ウ　もし胡僧が私に呪術をかけても、かからないとは限らないでしょう。
エ　もし胡僧が私に呪術をかけても、絶対にかからないでしょう。

問二　「未尽了。」を、すべて平仮名で書き下せ。現代仮名遣いでよい。

注　了…サ変動詞「了(りょう)す」。

問三　「不二復聴一レ之」を口語訳せよ。

第8講　PART2　確認問題

① 「不㆓復能㆒㆑察㆓天下之言㆒、…」の読み方として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　ふたたびよくてんかのげんをさつせずして、…
イ　またてんかのげんをさつするあたはずして、…
ウ　てんかのげんをさつすることまたよくせずして、…
エ　またよくせずしててんかのげんをさつし、…

② 「必」の読み下し方が他と異なるものとして最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　我必不㆑仁也。　　イ　仁者必有㆑勇。
ウ　勇者不㆓必有㆒㆑仁。　　エ　我必不㆑忠。

③ 現代語訳を参考にして、返り点と送り仮名を正しくつけたものとして最も適当なものを、次の中から選べ。

大人者、言不必信、行不必果。
（徳のある人でも、言ったことを必ず実行するとは限らず、行動を最後までやり通すとは限らない。）

ア　大人ナル者ハ、言ヒ㆑不ルト㆓必ズハ信ジ㆒、行フ㆑不ルト㆓必ズハ果テナラ㆒。
イ　大人ナル者ハ、言フコト㆓不必ズ信ジ㆒、行フコト㆓不必ズ果ナラ㆒。
ウ　大人ナル者ハ、言不㆓必ズシモ信ナラ㆒、行ヒ不㆓必ズシモ果ナラ㆒。
エ　大人ナル者ハ、言ハ不ルコト必ズ㆑信ジ、行ハ不ルコト必ズ㆑果ツ。

④　次の文の現代語訳として最も適当なものを、次の中から選べ。

勿〔三〕カレ復タ入ルコト〔二〕偃之門〔一〕ニ。

ア　再び偃家の門をくぐるとは限らない。
イ　二度とは偃家の門をくぐらなかった。
ウ　偃家の門をくぐることはなかった。
エ　二度と偃家の門をくぐってはならない。

⑤　「二度とは使わないことを表した。」という解釈になるものとして最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　示ス〔レ〕不ルヲ〔二〕復タ用ヒ〔一〕。　　イ　不ルヲ〔レ〕用ヒ復タ示ス。
ウ　復タ示シテ不〔レ〕用ヒ。　　エ　復タ不〔二〕用ヒテ示〔一〕サ。

第8講　PART2　解答

一

⑤ 〔必ず果たさず。〕（必ず果たさない。）
〔必ずしも貴からず。〕（必ず（しも）貴いとは限らない。）
〔未だ必ずしも佳ならず。〕（まだ必ず（しも）立派な人物とは限らない。）

⑥ 〔復た与に言はず。〕（今回もまた一緒に話さない。）
〔復た与に言はず。〕（二度とは一緒に話さない。）
〔復た琴を鼓せず。〕（二度とは琴を演奏しない。）

問一　エ

問二　いまだことごとくはりょうせず。

問三　二度とはこれを聴かない

第8講　PART2　確認問題　解答

〔解説〕

① 「復」は「まタ」と読み、「ふたたび」の意味。イかエに絞る。返り点通りに読むと、次に読むのは「天下～」となる。よって、イが正解。

② アは全部否定「必不～」の形で「かならズ」、イは副詞で「かならズ」、ウは部分否定の「不必～」の形で「かならズシモ」、エは全部否定「必不～」の形で「かならズ」。よって、ウが正解。

③ 「必ず～とは限らない」とあるので、部分否定「不必～（＝かならズシモ～ず）」となるように返り点と送り仮名を付す。「大人なる者は、言必ずしも信ならず、行ひ必ずしも果ならず。」と読む。よって、ウが正解。

④ 「勿」は禁止を表す否定。部分否定「勿復～」の形をとっているので、「二度と～してはならない」と訳すのが妥当。よって、エが正解。

⑤ 「二度とは～ない」とあることから、一度は使ったが二度目はないという意味。したがって、部分否定「不復～」の形になっているものを選ぶ。よって、アが正解。

〔解答〕

① イ　② ウ　③ ウ　④ エ　⑤ ア